

神にはできる

マタイによる福音書一九章23～30節

イエスは彼らを見つめて、「それは人にはできないが、神には何でもできる」と言われた。(26)

富める青年が悲しみながら帰って行ったあと、イエスは弟子たちに、「金持ちが天の国に入るのは難しい」(23)と言われました。富を持つていること自体は悪いことではありませんが、富の持つ魔力、子どものように低くされることを拒もうとする力をイエスはよく知っておられたのでしよう。自分が罪ある存在であることに目が開かれず、自分の持つているもので永遠の命をを確保しようとする限り、天の国に入ることは出来ないのです。それは針の穴を通ろうと試みるらくだと同じだとイエスは言われます。そのイエスの言葉に絶望的になっていく弟子たちに、「神には何でもできる」と言われました。人間の希望が絶たれた時こそ、神が働かれる時です。この私たちにも神が働いておられるからこそ、罪人が造り変えられる希望を抱き続けることができるのです。